



ライオン学校伝書鳩通信

～夏休みの宿題支援～

6月、7月の活動はライオン学校で特に心配な子への個別の支援を行いました。そして8月には、毎年恒例になりつつある、「夏休み宿題支援」を行いました。

中学校と手を結び

今回の支援の前の7月16日、ライオン学校の中学生が通う学校に訪問する、待ちに待った機会が訪れました。私たちは、ある中学生の女の子のことを気にかけて、これまで活動してきましたが、遠く離れた場所からの、月に1回あるかないかの私たちの支援では、その子にとって、本当の支えになることはできないと感じていました。そこで、毎日子どもたちの側において見守ることのできる学校と協力することが必要だと思われました。そして、何人かの方々の協力を得ながら、ようやく学校とお話し出来る機会を手にしました。この日は、校長先生とその子の担任の先生とお会いすることが出来ました。先生方はとても熱心にその子のことを考えてくださっており、これからその子の本当の自立へ向けて、学校とも協力して支援を行えると感じました。ここから、新しく、その子が自分のそばに「信頼できる大人」を獲得するために、成長していけるよう支えていく、そんな支援が開始されます。

運命の教室

今回の勉強合宿はライオン学校が当初使わせて頂いていた中学校をお借りしての活動でした。いつもお借りしていた仮設の集会場は先約があって使えなかったため、中学校に教室をお借りできないか相談してみました。すると「是非使って下さい」と快諾していただけました。



当日の朝、校長先生に鍵を開けて頂き、案内された教室にたどり着いてびっくり！なんと中学校の体育館が避難所だった頃、ライオン学校の活動を行っていたまさに同じ教室だったのです。この教室にはたくさんの思い出があり、大きくなった子どもたちの成長したところや変わってないところを改めて見つけることが出来ました。

お盆の連休ということもあり、来られない子どももいたのですが、ほとんどのメンバーはいました。違う学校に通う子も、学年も、そんなお構いなしに勉強し、遊んでいました。

中学校の校長先生は今年度から変わられたのですが、朝早くから来て、ライオン学校の案内図なども用意してくださり、私たちの活動をあたたかく見守ってくれました。そして2日とも、ライオン学校のみんなかあいさつをしに行ったのですが、小学生の名前も聞き、中学に通う兄妹の名前と照らし合わせていました。どうやら、ライオン学校の中学生も、小学生の中学校に通う兄妹も有名人らしい様子が伺えました。ライオン学校は本当に個性あ

ふれる、学校からも気にされるような子どもたちが集まっているのでしょう。

宿題支援の様子

中学生たちは、宿題が終わっていない危機感があつたにせよ、長時間集中してとても頑張っていました。自由研究が終わっていない男の子は、はじめ「できない」と言っていたが、大学生に自由研究について話しているうちに研究したいことを思いつき、教室で何度も実験していました。実験は思い描いたようにはいかず、自由研究としては失敗してしまったのですが、実験の現象にはとても興味を持って取り組んでいたようです。ある女の子は、これまで勉強中にわからないことにぶつかったとき、なかなか質問できなかったのですが、支援の 2 日目には、自分から質問できるようになりました。夜、私たちが泊まっている仮設の集会場に来て、勉強する子もいました。去年引っ越しをして、少し遠くの小学校に通う子は、支援の 2 日目に自転車でやってきて「今日はこれを終わらせたいんだ」と言い、プリントの束に取りかかりました。宿題が終わっていない子にとっては、充実した 2 日間になったと感じています。

一方で、すでに宿題を終えている子を中心に、小学生にはなかなか落ち着きが見られませんでした。特に問題だと感じたことは、ゲーム機の使用です。ライオン学校には、仲間が集まる際に、仲間同士で遊んだり話したりする時間を持てるよう「ゲームはしない」というルールがあります。これまでも、完全にこのルールを守っていた訳ではないのですが、今回は特に何度注意してもやめられませんでした。今回は遊びメインの支援ではなかった



ので、久しぶりのライオン学校開校で遊びたいエネルギーにあふれた子に、少ないスタッフで十分答えられなかったという反省もあります。しかし、学生スタッフの間には「小学生たちになめられているのでは？」という感覚があり、どうしたらルールを守ることを意味を教えられるのか、これからの課題です。

(今回は子どもの写真が小さくてすみませんでした。)

！寄付のお願い！

万石浦への交通費及び、活動費が必要です！継続的な支援のためにぜひ寄付をお願いします。ご寄付頂きました際には、お手数ですが右記連絡先まで一報お願いします。

○6月16日 宮城県教職組合の先生に相談

□支援隊メンバー：柿本隆夫、大林沙紀

○7月15日 中学校訪問

□支援隊メンバー：柿本隆夫、大林沙紀、今井美里

○8月17日～18日 夏休みの宿題支援

□支援隊メンバー：甘利悠貴、今井美里、大林沙紀、藤原弘輝

ゆうちょ銀行

店名：〇五八店(ゼロゴハチ店) 店番：058

番号：普通 3385189

ライオン学校(ライオンガッコウ)

※ゆうちょ銀行からの振込の場合

記号:10510 番号:33851891

グループ名：ライオン学校

TEL: 080-6554-8762(代表:今井)

Email: info.lionschool@gmail.com